

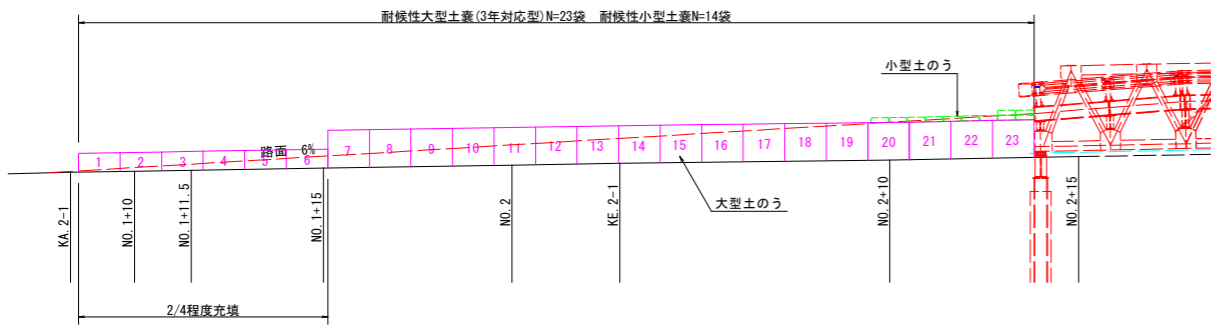
仮橋摺り付け部(坂路工)詳細図(3)

土のう展開図 S=1:100

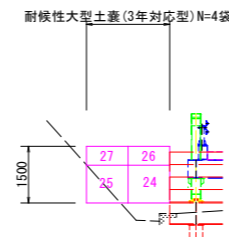
1-3起点部 山側展開図



1-1起点部 谷側展開図

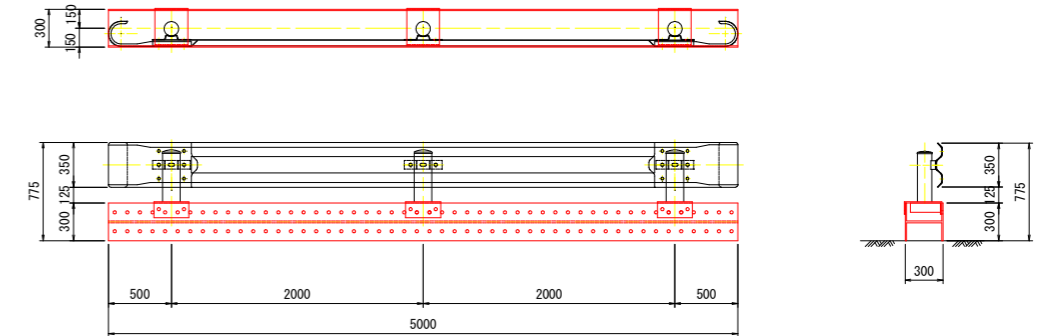


1-2起点部 山側展開図

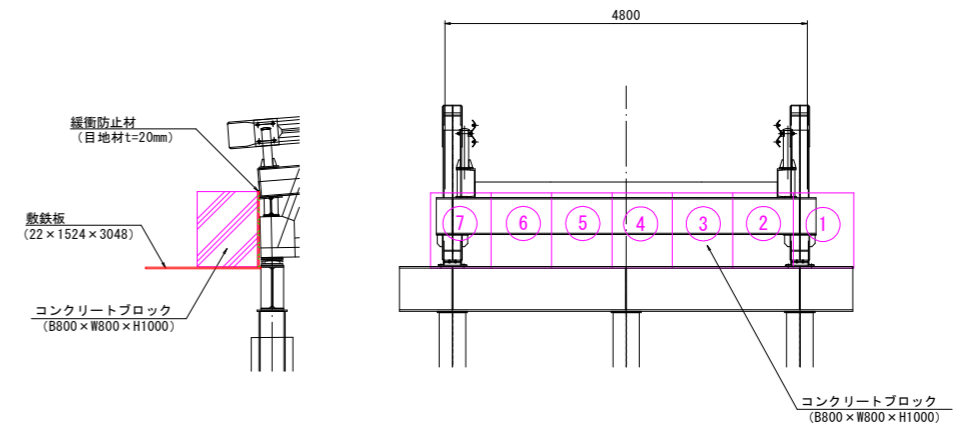


仮設ガードレール S=1:30

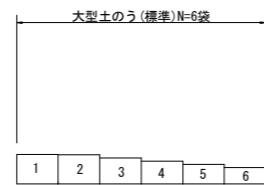
L=5mタイプ



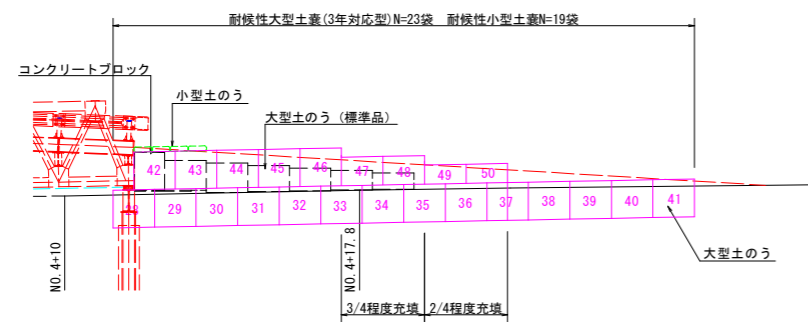
仮橋端部土留め詳細図 S=1:50



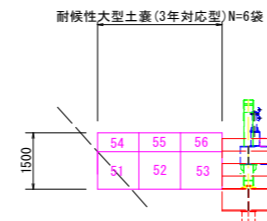
2-3終点部 山側展開図



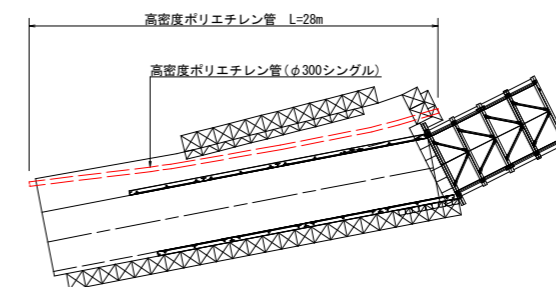
2-1終点部 谷側展開図



2-2終点部 山側展開図



暗渠工詳細図 S=1:250



注) 終点側は土のう上に輪荷重が作用するため、必ず砕石等の圧縮性の低い充填材料を用いること

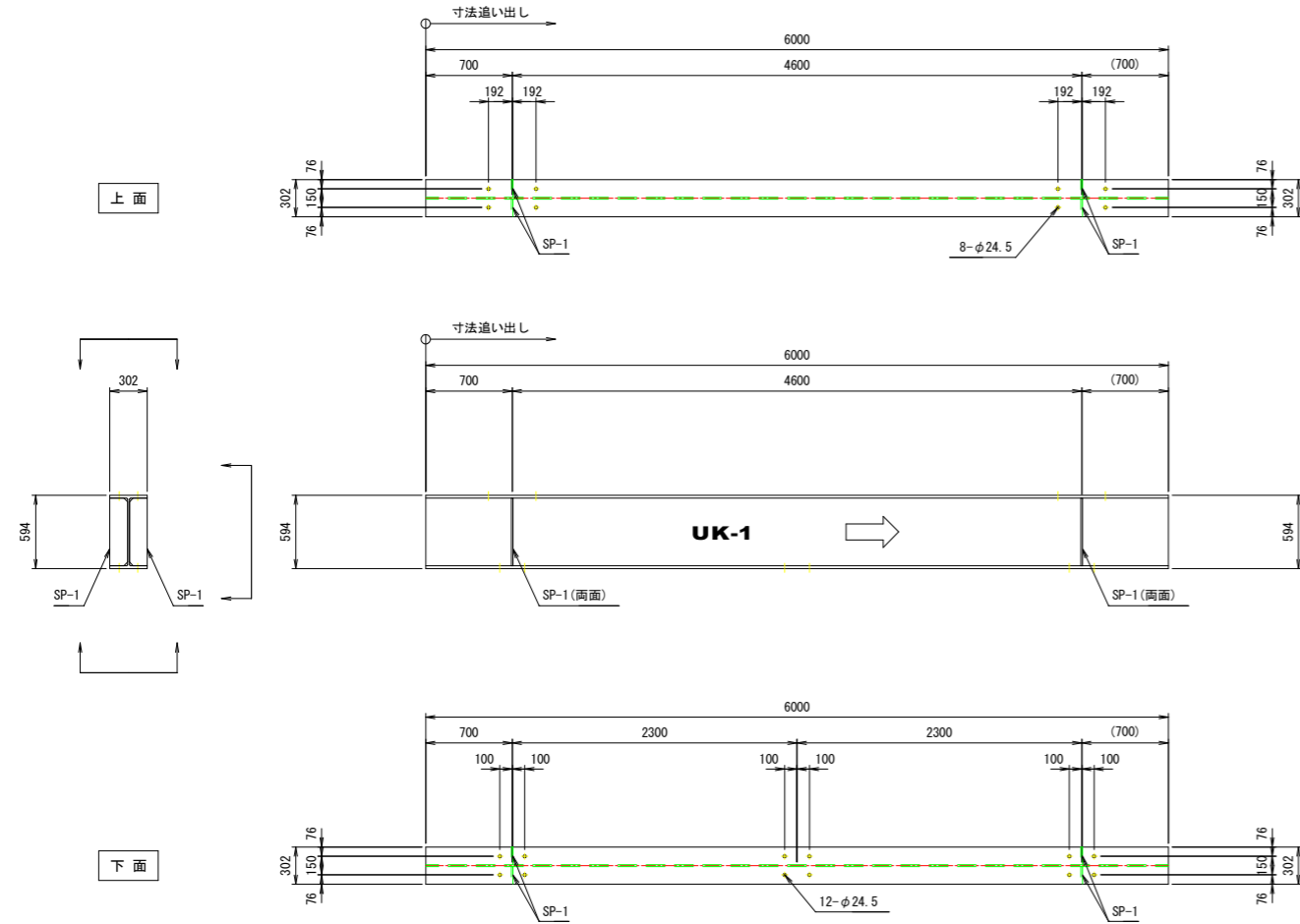
参考図

工事名	R8那土 国道193号 那賀・平谷 (R5災49) 道路復旧工事(6)		
路線名等	一般国道193号		
工事箇所	那賀郡那賀町平谷(第6分割)		
図面名	仮橋摺り付け部(坂路工)詳細図(3)		
縮尺	図示	図面番号	1 / 4
会社名			
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所 那賀支所		

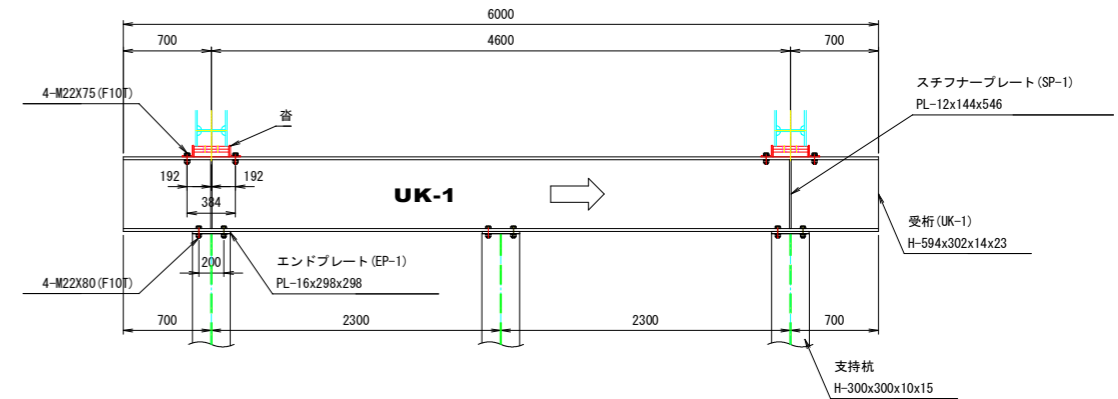
応急仮橋受桁詳細図

注1) 特記無き接合部は全て、隅肉溶接（脚長 6mm）とする。
 注2) 部材記号を白ペンキにてマーキングのこと。
 注3) 指示無き部材長許容差は、
 道路橋示方書・同解説（Ⅱ鋼橋編）に準ずる。
 ±3mm L ≤ 10m、±4mm L > 10m

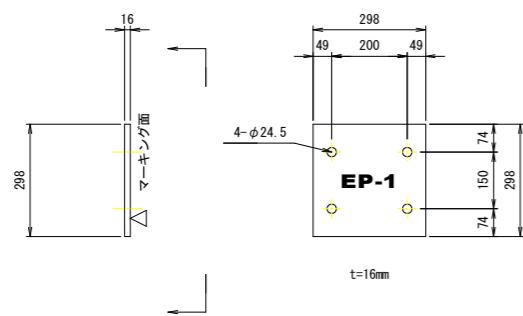
【受桁(UK-1)加工図 S=1:30
 H-594x302x14x23(SS400) L=6000 N=1本
 ※ 孔明φ24.5x20ヶ SP-1x4枚】



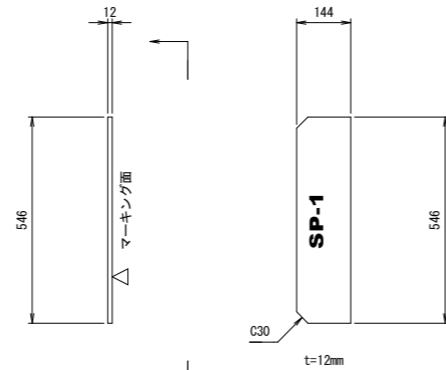
断面図 S=1:30



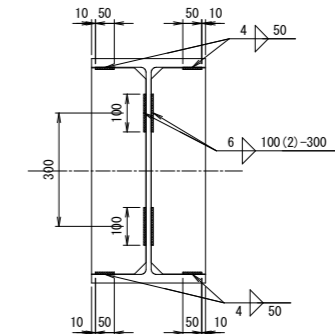
【エンドプレート(EP-1)加工図 S=1:10
 PL-16x298x298(SS400) N=3枚
 ※ 孔明φ24.5x4ヶ】



【スチフナープレート(SP-1)加工図 S=1:10
 PL-12x144x546(SS400) N=4枚】



スチフナー溶接仕様 S=1:10
 スチフナープレートサイズ
 H-594x302x14x23 : PL12x144x546

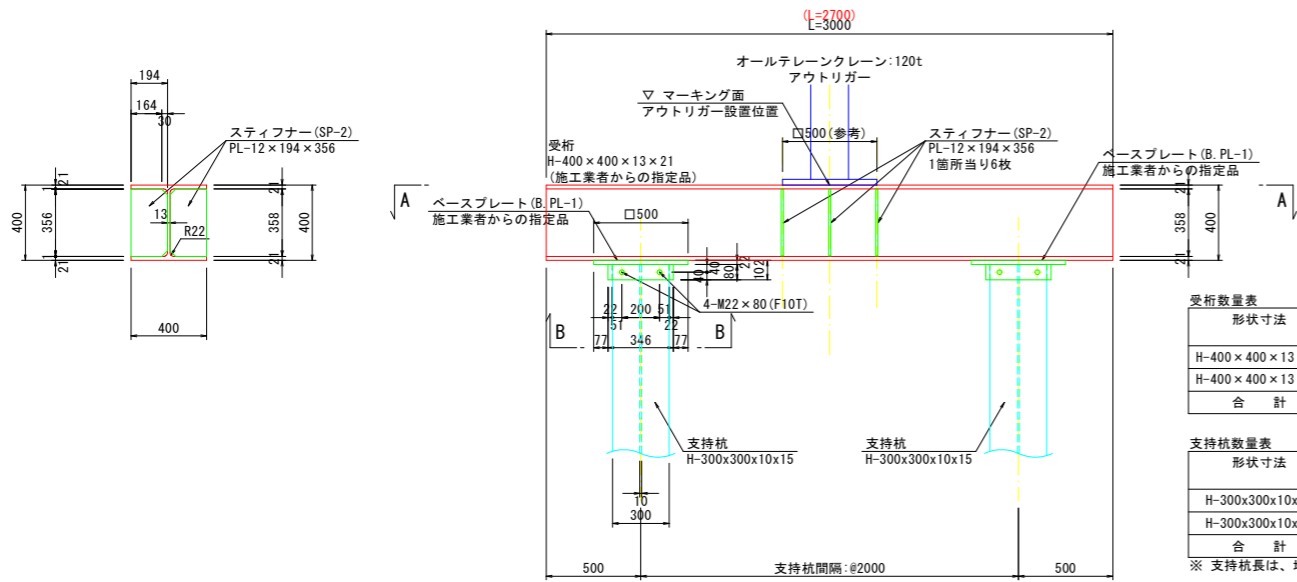


参考図

工事名	R8那土 国道193号 那賀・平谷 (R5災49) 道路復旧工事(6)		
路線名等	一般国道193号		
工事箇所	那賀郡那賀町平谷(第6分割)		
図面名	応急仮橋受桁詳細図		
縮尺	図示	図面番号	2 / 4
会社名			
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所 那賀支所		

アウトリガー反力受桁詳細図

断面図 S=1:20



受桁数量表

形状寸法	長さ (mm)	単位重量 (kg/m)	単品重量 (t)	本数 (本)	全長 (m)	重量 (t)	材質	備考
H-400x400x13x21	2700	172	0.516	2	5.40	929	SS400	上流側
H-400x400x13x21	3000	172	0.516	2	6.00	1.032	SS400	下流側
合計				4	11.40	1.961		

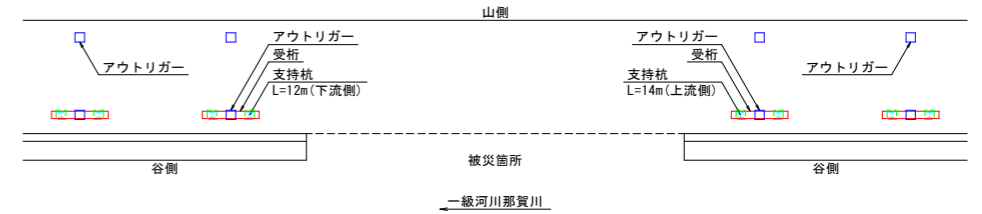
支持杭数量表

形状寸法	長さ (mm)	単位重量 (kg/m)	単品重量 (t)	本数 (本)	全長 (m)	重量 (t)	材質	備考
H-300x300x10x15	14000	93.0	1.302	4	56.00	5.208	SS400	上流側
H-300x300x10x15	12000	93.0	1.116	4	48.00	4.464	SS400	下流側
合計				8	104.00	9.672		

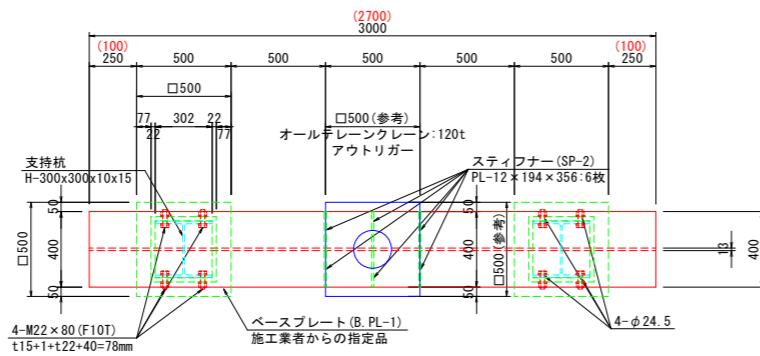
※ 支持杭長は、地盤状況を確認上、杭長を適宜変更すること

注1) 特記無き接合部は全て、隅肉溶接 (脚長6mm) とする。
 注2) 部材記号を白ペンキにてマーキングのこと。
 注3) 指示無き部材長許容差は、
 道路橋示方書・同解説 (Ⅱ鋼橋編) に準ずる。
 ±3mm L≤10m、±4mm L>10m

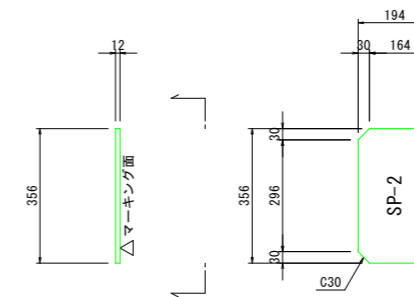
配置概略図 (参考図)



A-A S=1:20

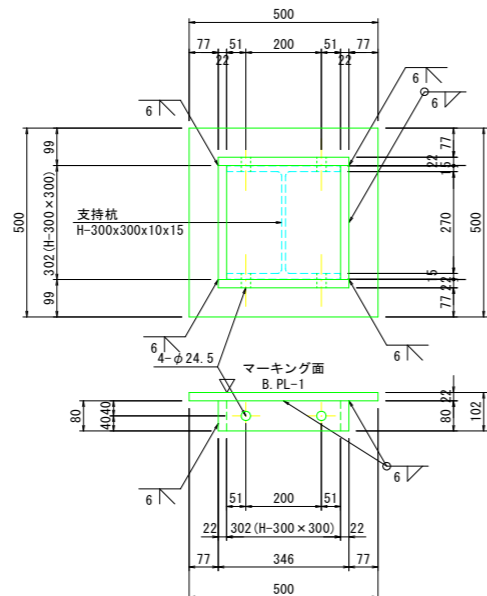


スティフナー詳細図 S=1:10
SP-2:PL-12x194x356



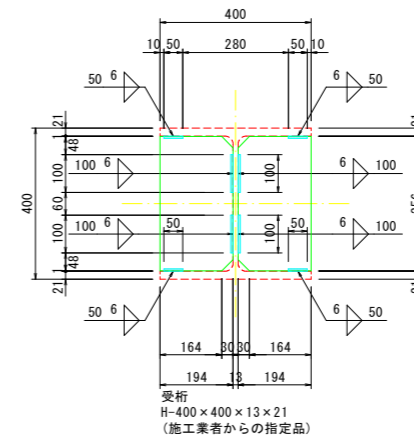
スティフナー数量
 1. 鋼材重量数量 (PL:SS400-加工品)
 1箇所当り
 W=194mm×356mm×12mm×6枚×7850kg/m=39.0kg
 全体数量
 ΣW=39.0kg×4箇所=156kg
 2. すみ肉溶接数量 (脚長6mm、両側断続溶接)
 1箇所当り
 L=(50mm×4箇所×2面(両側)+100mm×4箇所×2面(両側))×6枚=7200mm
 全体数量
 ΣL=7200mm×4箇所=28800mm

B-B S=1:10
ベースプレート (B.PL-1) 詳細図



ベースプレート数量
 1. 鋼材重量数量 (PL:SM400-加工品)
 ベースプレート1箇所当り
 W1=500mm×500mm×22mm×1枚×7850kg/m=43.2kg
 W2=346mm×80mm×22mm×2枚×7850kg/m=9.6kg
 W3=302mm×80mm×22mm×2枚×7850kg/m=8.3kg
 W=61.1kg
 全体数量
 ΣW=61.1kg×8箇所=489kg
 2. すみ肉溶接数量 (脚長6mm、外側全周溶接)
 ベースプレート1箇所当り
 L=346mm×4面=1384mm
 全体数量
 ΣL=1384mm×8箇所=11072mm
 3. レ型開先溶接 (脚長6mm)
 ベースプレート1箇所当り
 L=80mm×4箇所=320mm
 全体数量
 ΣL=320mm×8箇所=2560mm
 4. 孔明工数量 (φ24.5mm×15mm×22mm)
 ベースプレート1箇所当り
 N=4本
 全体数量
 ΣN=4本×8箇所=32本
 4. 高力ボルト数量 (M22×80:F10T-購入品)
 ベースプレート1箇所当り
 N=4セット
 全体数量
 ΣN=4本×8箇所=32本

スティフナー溶接仕様図 S=1:10
SP-2:PL-12x194x356

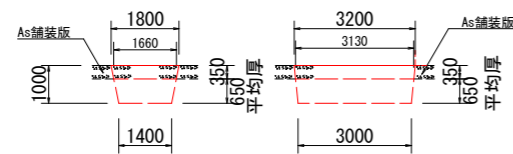
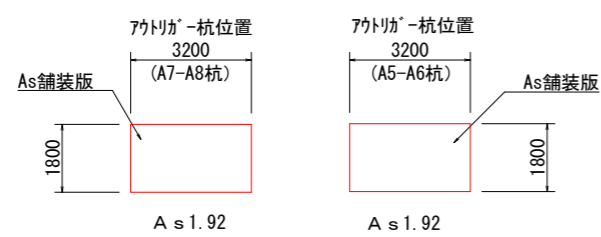


注記
 ・ベースプレートの囲い内寸法は、支持杭 (H-300×300×10×15) が入る最小寸法で計画した。
 ・上記より、すみ肉溶接は囲い外側の全周溶接を計画した。
 ・施工誤差や囲い内側に全周すみ肉溶接を考慮した場合、ベースプレート内空と支持杭 (H形鋼) とに隙間が生じる。
 ・そのため、施工時 (高力ボルト締付時) にその隙間を埋める必要があることから、金属パテ等の処理が別途必要になる。
 ・よって、本現場では上記を考慮して、ベースプレートの囲い内寸法は、支持杭 (H-300×300×10×15) が入る最小寸法で計画した。

参考図

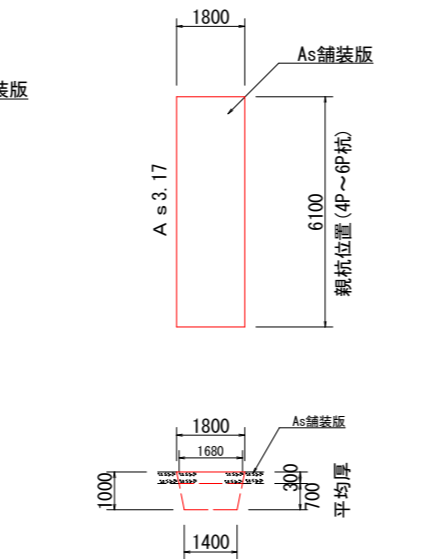
工事名	R8那土 国道193号 那賀・平谷 (R5災49) 道路復旧工事 (6)		
路線名等	一般国道193号		
工事箇所	那賀郡那賀町平谷 (第6分割)		
図面名	アウトリガー反力受桁詳細図		
縮尺	図示	図面番号	3 / 4
会社名			
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所 那賀支所		

土工・As舗装版取壊し工



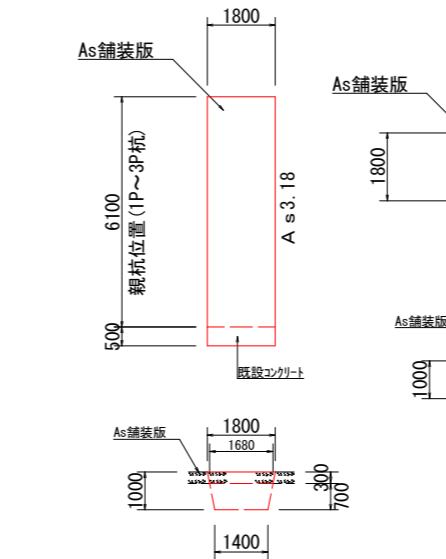
アトリガ-杭工 (A5~A8杭)

As舗装版取壊し	1.92	3.84m ³
床堀	3.05	6.10m ³
埋戻	4.96	9.92m ³



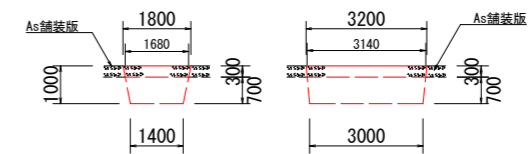
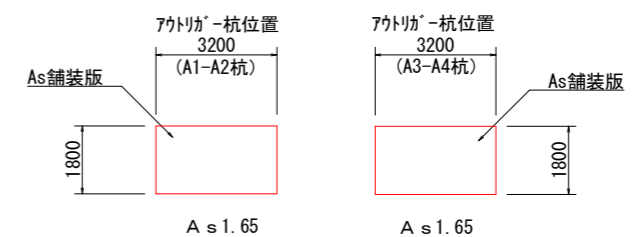
親杭工 (4P~6P杭)

As舗装版取壊し	3.17	3.17m ³
床堀	6.44	6.44m ³
埋戻	9.60	9.60m ³



親杭工 (1P~3P杭)

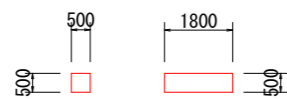
As舗装版取壊し	3.18	3.18m ³
床堀	6.45	6.45m ³
埋戻	9.63	9.63m ³



アトリガ-杭工 (A1~A4杭)

As舗装版取壊し	1.65	3.30m ³
床堀	3.31	6.62m ³
埋戻	4.96	9.92m ³

既設コンクリート



コンクリート取り壊し	0.45	0.45m ³
------------	------	--------------------

参考図

工事名	R8那土 国道193号 那賀・平谷 (R5災49) 道路復旧工事(6)		
路線名等	一般国道193号		
工事箇所	那賀郡那賀町平谷(第6分割)		
図面名	支持基礎杭：反力杭受桁土工図		
縮尺	1:100	図面番号	4/4
会社名			
事業者名	徳島県阿南県土整備事務所 那賀支所		